

祝 平成31年 下関市消防出初式



謹賀新年

年頭のごあいさつ



下関市防災協会
会長 島村 剛史

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え会員の皆様方に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素は当協会の運営に際し、下関市消防局並びに会員の皆様にご多大のご指導、ご支援を賜りましたことに対し心から感謝申し上げます。

昨年の5月に下関市防災協会の会長に就任して以来その重責に改めて身の引き締まる思いでこの平成最後の新年を迎えたところであります。

さて、昨年を振り返りますと、下関市におきましては特筆する災害は発生しておりませんが、全国的に自然災害の猛威はとどまるところがなく、地震の発生や度重なる台風の上陸、特に7月の「平成30年7月豪雨」では西日本を中心に甚大な被害が発生し、改めて自然の脅威と防災対策の重要性を感じさせられました。

この7月豪雨災害には下関市消防局からも広島県に緊急消防援助隊として多くの職員の方が派遣され2名の方を救出されたと伺っております。

火災につきましては、下関市の火災発生件数は86件と一昨年より11件増加は致しましたが大規模な火災発生もなく越年でできましたこととはご同慶の至りと存じます。

当協会といたしましても、地域社会・会員事業所並びに行政と連携して減災、出火防止に取り組まなければならないと考えております。

おわりに本年が災害のない平穏な年でありますとともに、消防ご当局並びに会員事業所の皆様方のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げ年頭のごあいさつとさせていただきます。



平成31年 消防出初式挙行



新春を飾る恒例の下関市消防出初式が、去る1月12日(土)、下関市豊前田町、海峡メッセ下関及び海峡ゆめ広場周辺で挙行されました。

海峡ゆめ広場前の路上で消防職・団員、会員事業所自衛消防隊員及び婦人防火クラブ員、幼年・少年消防クラブ員総勢一〇七四人、消防車両37台による分列行進が行われた後、会場を海峡メッセ下関に移して式

典等が行われました。

式典では、前田市長の式辞に続き消防職・団員の永年勤続表彰と平素の防火管理や防火活動に多大な功績のあった方々の表彰が行われました。

式典後は、消防団員による「海峡まとい太鼓」と消防職・団員による「はしご乗り演技」が披露され、平成31年消防出初式に華を添え、平穏な年を願い幕を閉じました。



受賞おめでとうございます



平成31年消防出初式で、次の個人と団体に表彰状が贈られました。

(敬称略)

※一般表彰のみ掲載

下関市長表彰


〔個人〕

川中地区まちづくり協議会 会長 麴谷 桂
 弟子待町自治会 会長 厚見友康
 長府東部自治連合会 会長 友松弘幸

〔団体〕

筋ヶ浜町自治会
 黒井地区婦人防火クラブ
 津田恒雄



平成30年度 下関市防災市協会 視察研修に参加して 「オムロン太陽」工場見学

株式会社ブリヂストン下関工場
飯塚 剛志

ブリヂストン下関工場の飯塚です。東京から下関に異動になり、今回初めて参加させていただきました。まずは今回の視察研修運営にあたった防災協会役員の方々、消防局の方々ありがとうございました。

当日の天候は曇りで天候も一時危ぶまりましたが、皆様の日頃の行いで無事終了した事にも感謝申し上げます。

視察内容としては大分県別府市にある「オムロン太陽」という製品工場を見学させて頂きました。

このオムロン太陽という事業所は健康者と障害者が工夫し仕事している事業所で

『世に心身障害者（児）はあっても仕事に障害はあり得ない。保護より機会を』 という言葉が記されていました。

工場の中の清掃状況が隅々まで行き届いており、障害者の方が作業しやすい様に様々な改善がなされていました。

私は日頃の業務から生産性・品質・環境・防災面に目が行きますが、オムロン太陽では片手が不自由な方が作業しやすい改善など多様性に取り組んだ改善が多く見られました。昨今良く言われるダイバーシティーの考えが企業の根底に根付いている事に非常に感銘を受けました。

オムロン太陽を後にして別府湾を望む別府交通センターで昼食を頂き

ました。さすが大分の地の物は美味しく満足しました。

帰路では宇佐市にある安心院ワイナリーと宇佐神宮に立ち寄りさせて頂きました。ワイナリーではワインの試飲をされている方が多くいました。私はお酒はあまり得意ではないので名物のブドウソフトクリームを頂きました。

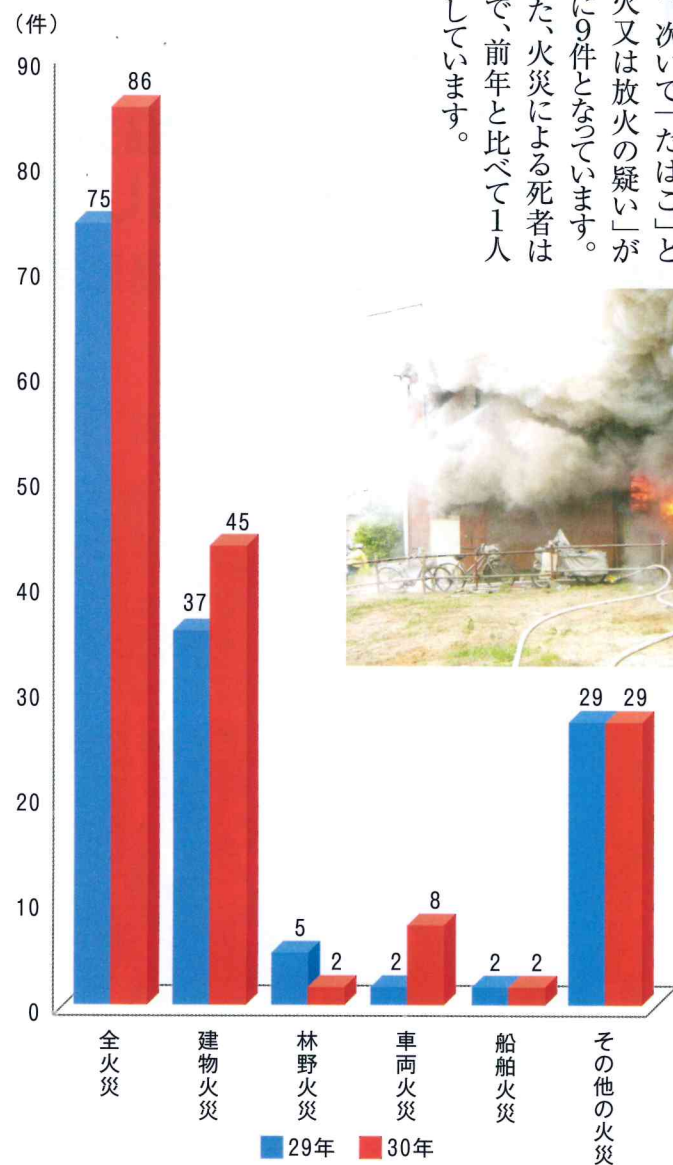
ワイナリーを後に最後は宇佐神宮を参拝しましたが、私は東日本で暮らしてきた者で、九州の寺社・仏閣のスケールの大きさに唯々感銘を受けました。この宇佐神宮は全国に約四万四千ある八幡宮の総本宮ということで大変格式が高く、またパワースポットとしても有名だそうです。

参拝方式も通常の神社では二礼二拍一礼ですが、この宇佐神宮では二礼四拍一礼と周囲の方の幸せの分まで多く手を合わせるのが正しい作法だそうです。

二礼四拍一礼で参拝した後、無事に下関に帰ってきました。終了後の懇親会では会長様をはじめ防災協会・消防局の方々と色々なお話をさせて頂きました。有意義な機会を作っていただきとても感謝しています。



平成30年下関市火災概要



下関市火災発生状況
平成30年火災件数86件!

平成30年の火災件数は86件で、前年と比べて11件増加しており、過去10年間の平均件数は84件となっています。

火災原因のワースト3は「たき火(火入れ含)」が21件、次いで「たばこ」と「放火又は放火の疑い」がともに9件となっています。

また、火災による死者は3人で、前年と比べて1人増加しています。

	全火災	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他の火災
平成30年	86	45	2	8	2	29
平成29年	75	37	5	2	2	29
前年比	+11	+8	-3	+6	±0	±0

事務局

だより



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

協会の運営につきましては、平素から格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も協会事務局と消防局が相協力して火災予防を推進し、火災のない明るい地域づくりに努めてまいりますので、昨年同様に協会運営について、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

★会費納入のお願い

今年度も残すところわずかとなりました。まだ会費を納入されていない会員事業所におかれましては、年度内に納入していただき、ますようよろしくお願い致します。

振込先等につきましては、協会事務局にお問い合わせをお願いいたします。

下関市防災協会

TEL 2333-9114